

【様式4】 交付対象水田における連作障害が発生していないことに関する確認書 ※耕作者等用

作成日 令和 年 月 日

耕作者					ほ場番号 ※1		
ほ場地番 ※2					面積		a
確認者 ※3	所属				氏名		
水張り実施期間	湛水管理開始日	令和 年 月 日		湛水管理終了日	令和 年 月 日		
対象ほ場の 生産の状況	年産	令和4年度 (基幹作)	令和5年度 (基幹作)	令和6年度 (基幹作)	令和7年度 (基幹作)	令和8年度 (基幹作)	
	作付 品目						
	収量 ※4~6	kg/10a	kg/10a	kg/10a	kg/10a	kg/10a	
	状況						
	※前年産と同じ作物を作付し、前年より50%以上収量が減少している場合、以下に減少の理由と関連した写真等を添付すること						
減収の理由 ※減収が発生した 場合に限る	減収が発生した年度		年度	発生年月	令和 年 月		
	主な減収の要因						
	証拠添付 ※7						

- ※1. ほ場番号は水張り実施申請書の番号と合わせる事
- ※2. 1つのほ場内にはほ場地番が複数ある場合は、全て記載すること
- ※3. 耕作者自らが確認する場合、確認者欄に自らの氏名を記載すること（所属は不要）
- ※4. 客観的にはほ場の収量が特定できる資料（伝票や収量コンバイン等のデータ等）を添付すること
- ※5. 伝票等でほ場の収量を特定できない場合、日誌等からの転記も可能とする
- ※6. ほ場ごとの収量が把握できない場合、対象となる耕作者及び品目の全収量を記載すること
- ※7. 減収が発生した要因に関する証拠書類（写真、作業日誌等）を添付すること